

回 答 書

令和7年12月24日に公告した奈良市・生駒市消防指令センター更新整備・運用業務委託に係る一般競争入札についての質問がありましたので回答します。

No.	該当項目	頁	項目番号	記載内容	質疑事項	回答
1	更新整備・運用業務委託仕様書	5	3.1.2	地図に関する要件	データ更新に係わる運用の容易性を高めるため、背景地図データについて、前処理等によるデータ変換を必要としない仕様とすること。との記載がありますが、運用での利便性向上を目的として当社で事前処理（コンバート）を行い、コンバート後のデータをご提示することを許容いただけますでしょうか。	提示いただいた方法で問題ありません。
2	更新整備・運用業務委託仕様書	6	3.5.3	他システム連携要件	奈良県救急医療管制 支援 システムとの連携についての記載がありますが、本調達時点で詳細情報が提示されておらず見積が困難です。現行 e-MATCHシステムから方式が大幅に変わる場合は対応内容及び費用について別途検討させていただけると考えておりますが、相違ないでしょうか。	e-MATCHシステムは、令和8年4月から新システムに移行するため、契約後の設計段階で連携について確認や調整が必要になると考えています。なお、現時点では大幅な変更は予定されていませんが、大幅な変更があった場合は、別途検討とさせていただきます。
3	別紙1 機能要件 自動出動指定装置	35	6.10.2	データ消去	消去証明書、写真の提出は不要でしょうか。	写真に関しては必須としますが、消去証明書は内容により不要とする場合があるため、詳細は契約後に協議とさせていただきます。なお、消去作業を第三者に委託する際は、消去証明書の提出を必須とします。
4	別紙1 機能要件 多目的情報表示装置	67	4.21.1	本装置は、多目的情報表示盤(2式)、映像制御装置及び映像操作装置で構成され、活動中車両位置表示、指令台画面、監視カメラ、テレビ、VTRなど各種情報・映像を好みのサイズで自由に配置し、高画質で多画面表示する機能を有すること。	各種入力される映像信号の形式として、更新されるものはデジタル（DVI、HDMIなど）と思われますが、既設の信号などで、 ①アナログRGB ②NTSC ③SDI などの信号はございますでしょうか。	既設の信号についても基本的にデジタル系信号と考えますが、別途本市へ申し入れいただき、現場確認の上ご判断ください。
5	別紙1 機能要件 多目的情報表示装置	69	4.21.4(2)	ア DVIスイッチャ (ア) 入力 DVI24回路以上、HDMI12回路以上、	既設システムでは、64入力のスイッチャを使用していると思います。入力信号数は同等と考えますが、問題ないでしょうか。	提案構成により不足することが無ければ、ご提案のとおりで問題ありません。
6	別紙1 機能要件 指令情報出力装置	73	4.24.4(2)	50インチ相当液晶パネル	ディスプレイの設置方法は確定していますでしょうか。壁掛け、天吊り、スタンド などは必要でしょうか。	現状は大部分が天吊りにて設置していますが、提案内容により必須の補助具等が変わりますので、具体的な設置方法の指定は難しいと考えています。 なお、設置に必要とされる補助具等は調達範囲としてください。

No.	該当項目	頁	項目番号	記載内容	質疑事項	回答
7	別紙1 機能要件 無停電電源装置（セ ンター用）	89	4.31.5(3)ウ	停電保証時間	通常使用時の負荷においては、約30分の停電保証とあります。電池 容量・セル数の選定に影響するため、具体的な負荷（kVA）をご教 示願います。	提案内容により負荷が異なるため、貴社が提案する機器類の負荷 に、行政系サーバ等の他システムの負荷（通常使用時30kVA程度 を想定）を加えた負荷となることを考慮して提案ください。
8	別紙1 機能要件 無停電電源装置（署 所用）	90	4.31.10(3)イ	蓄電池型式	期待寿命10年以上と記載がありますが、電池を途中で交換して、10 年でも問題ありませんでしょうか。	問題ありません。
9	別紙1 機能要件 無停電電源装置（署 所用）	90	4.31.10(3)ウ	停電保証時間	停電保証時間は、経年、設置環境により変化するため納入時（初 期値）の時間と理解しております。相違ないでしょうか。	経年劣化を考慮し、その段階でも停電保証時間を満たす機器を選 定ください。 経年劣化が著しいと判断した場合は、本調達範囲内にてバッテリーの 交換を行ってください。
10	別紙1 機能要件 無停電電源装置（署 所用）	90	4.31.13(4)	架台組込み又はロッカー組込み	直流電源装置は架台組込み又はロッカー組込みではなく、盤での製 作となりますが問題ありませんでしょうか。	契約締結後に、実装方法の詳細をご説明いただき、本市が承認した 場合は容認します。
11	別紙1 機能要件 消防用高所監視施設	94	4.32.2 (16),(19)	常時録画、 自動/手動録画	(16)では常時録画、(19)では自動/手動録画 どちらかにまとめるのかあるいは両方出来る様にするのかどちらかご教示 願います。	仕様は、「全カメラ映像は常時録画」、「事案処理中の映像は別途 自動/手動録画でき、事案を指定して検索及び視聴できる」という意 図であり、全カメラ映像は常時録画でき、事案と紐づけて事案処理中 の映像の視聴等ができる機能であれば、問題ありません。
12	別紙1 機能要件 作戦室設備	143	4.51.2(1)オ	作戦室でテレビ放送及びブルーレイメディアを再生し、表示できるこ と。 また、必要に応じてハードディスクレコーダに入力情報を録画できるこ と。	録画は、T V 放送の録画でよろしいでしょうか。 他画像の録画が必要な場合は、別途業務用レコーダーが必要となり ます。	ご指摘のとおり、作戦室の録画はTV放送の録画のみで問題ありませ ん。
13	別紙1 機能要件 作戦室設備	143	4.51.2(1)カ	会議においてハンズフリーで発言者の音声増幅等、会議運営をサ ポートできるビームフォーミング方式の会議用マイクロホンシステムを 導入すること。	現状は、奈良の作戦室のみと思いますが、生駒の作戦室にも必要で しょうか。	奈良市の作戦室と同等レベルの機器は不要ですが、生駒市の作戦 室についてもTV会議等で使用できるレベルの機器は導入してくださ い。
14	別紙2 運用保守要件	1	1.1.3	運用保守業務には、上記の業務範囲だけでなく、パッケージのバー ジョンアップ作業、他システム1の変更作業に付帯する本システム側 作業、端末のOS等のバージョンアップ作業、関係施設の停電や防 災訓練等への対応も含める。	左記内容は、仕様書の記載や現時点での社会情勢のみでは作業範 囲、回数等が確定できない作業が多く、見積計上が困難です。 入札時点で作業範囲、作業回数が明確に確定できない物については 対象外とさせていただくことでよろしいでしょうか。	障害等の要因に伴うバージョンアップは都度実施とします。セキュリティ 関連の対応については、年に1回とりまとめて実施いただくものとし、対 象範囲はその時のセキュリティ要件を踏まえ決定します。 OS等のサポート終了に伴うアップデート等、予期できる対策について は、年間の運用保守計画に定め、対策を実施いただくことを想定して います。
15	別紙2 運用保守要件	2	1.1.5(2)	障害時対応時間帯	本システムに対する障害などの連絡受付時間帯は、原則、24 時間 365 日としますが、支援システム系の障害対応時間は平日9 時～17時でよろしいでしょうか。	軽微な障害については、ご質問のとおりで問題ありませんが、重大な障 害については、SLAで定めた目標値（OA系（支援システム）のシス テム稼働率99.9%以上）に反しないように、SLAに記載の障害対応 に係る時間にて対応願います。

No.	該当項目	頁	項目番号	記載内容	質疑事項	回答
16	別紙2 運用保守要件	3	2.2	国の法制度改正、総務省消防庁が消防本部に対して依頼する全国統計・集計情報の変更に伴う改修については、受注者 負担で実施することとし、本業務の作業工数に含めない。	左記内容は、仕様書の記載や現時点での社会情勢のみでは作業範囲、回数等が確定できない作業が多く、見積計上が困難です。 入札時点で作業範囲、作業回数が明確に確定できない物については対象外とさせていただくことでよろしいでしょうか。	対象外とはできません。ただし、補助金等が出る規模の変更時は補助金額等を踏まえ、協議します。
17	別紙2 運用保守要件	3	2.2	「SLA 遵守状況報告」 ・可用性管理として、本システムに対する可用性、信頼性及び保守性をMTBF（システムが故障するまでの時間の平均値）、MTTR（故障したコンピュータシステムの復旧にかかる時間の平均値）、稼働率などの指標により数値化し、本システムが安定稼働状態を維持しているかどうかを四半期ごとに評価し、本市に報告すること。	左記の内容は、保守対応において、多大な工数を必要とします。作業対象外であっても、システムの保守運用対応は、問題なく推進できるものと考えます。対象外とさせていただくことを希望します。	SLA報告を実施するための根拠数字の収集であり対象外とは出来ません。
18	別紙2 運用保守要件	4	2.2	・「システム利用状況」、「リソースの使用状況」、「システム監視状況」、「ライセンス使用状況」など、構成管理に係る内容について分析し、定例報告会において本市に報告すること。	左記の内容は、保守対応において、多大な工数を必要とします。作業対象外であっても、システムの保守運用対応は、問題なく推進できるものと考えます。対象外とさせていただくことを希望します。	リソースの使用状況等の報告は、システムリソースが不足していくと判断した際に、予定を組んで改修等に必要な予算確保を行うことや、ライセンス管理等はシステムの運用保守を行う上で必須のものとなりますので対象としています。
19	別紙2 運用保守要件	4	2.3	月例報告会 定期（1回/月）	月例報告については、障害発生・対応状況を月1度書面で提示し、対面、リモートによる会議としては4半期に1度程度を想定しておりますが、相違ないでしょうか。 なお、日常の作業報告および、重要障害発生時などについては、タイムリーに報告を致します。	月例報告は対面もしくはリモートによる会議を基本とします。 ただし、システムの稼働状況により毎回ごとに本市承認のもと、書面開催を容認します。
20	別紙2 運用保守要件	4	2.4	なお、運用責任者は、原則として運用期間中は同一人物が継続して対応するとともに、品質管理体制等についても配慮し適切に対応できるようにすること。	弊社人事異動の関係で、同一人物が継続して対応することは保証が困難です。 事前に連絡させていただくことを前提に、同種同規模のシステム保守経験者へ担当者変更も許容いただけますでしょうか。	要員の変更の際には、同レベル以上のスキルを有した変更要員について説明を行い、本市の承認を得たうえで、配置願います。
21	別紙2 運用保守要件	5	2.4.1	運用保守体制の各責任者、管理者及び担当者は、運用保守要員として、運用保守作業内容を理解し、実施するために必要な知識、能力を有すること。なお、受注者は各役割に応じて、下記に記載したスキルを保有する者を配置すること。	システム保守運用を遂行する上で、必ずしも本スキルを保有した人材を配置することは保証できません。運用保守は滞りなく推進する前提で、本記載は対象外とさせていただくことを希望します。	表4 運用保守要員スキル要件に記載された内容について、実務経験は努力目標とします。 それ以外は、記載の要員を配置願います。
22	別紙2 運用保守要件	6	3.1.3	本市職員から操作面、仕様面、技術面などの各種問合せを受け、問合せ内容に対して調査及び回答すること。また、問合せ案件ごとに記録・管理し、定期的に本市に報告・提出すること。 なお、問合せ内容に対して調査・回答する上で、各種ソフトウェア製造業者や機器保守業者などとの連携が必要となる場合は、相互の連絡調整や技術的支援、情報収集を行い、適切に調査・回答できるようにすること。	左記の対応については、見積計上ができませんので、予定した保守工数内の前提とさせていただきます。	「保守工数」の定義が曖昧なため回答が困難ですが、「保守工数」が運用保守工程で実施する貴社の工数であるとするならば、保守工数内のみの対応を前提とするのではなく、委託業務の性質を鑑み、工数内で収まるように実施いただく必要があると考えています。 見積にあたっては、同規模自治体における実績を踏まえお見積りください。

No.	該当項目	頁	項目番号	記載内容	質疑事項	回答
23	別紙2 保守運用要件	6	3.1.4 (2)(ア)	地図データ更新	地図更新については、別紙1 機能要件に記載の地図が対象と考えますが、相違ないでしょうか。 ※別紙1 に記載のない地図は更新対象とならないと想定しております。	別紙1 機能要件及び別紙2 運用保守仕様書3.1.4(2)の(ア)～(エ)に記載の地図が更新対象となります。
24	別紙2 運用保守要件	7	3.1.6	法令など国の制度改正等に伴うシステム改修については、運用保守業務の範囲内で実施すること。	左記内容は、仕様書の記載や現時点での社会情勢のみでは作業範囲、回数等が確定できない作業が多く、見積計上が困難です。 入札時点で作業範囲、作業回数が明確に確定できない物については対象外とさせていただくことでよろしいでしょうか。	No.16と同じ
25	別紙2 運用保守要件	7	3.1.7	本システム稼働期間中に発見された脆弱性のうち、本調達仕様書に記載した項目及び受注者提案項目に含まれるものは、追加費用なしで修補（パッチ開発・提供、適用及び確認）すること。	閉域ネットワークの前提であるため、適用に際しては、消防システムへの影響を考慮した上で適用の可否を判断させていただけると考えますが、相違ないでしょうか。	すべてが閉域ネットワークではない点を踏まえ、以下の対応を想定しています。 「ソフトウェアの修正プログラム情報収集」 ⇒全範囲で実施 「修正プログラムの適用可否評価」 ⇒全範囲で実施。適用評価には閉域であるから等の理由も加味します。 「修正プログラムの適用計画策定」及び「適用作業及び動作確認」 ⇒適用可否評価で実施すべきものすべて
26	別紙2 運用保守要件	8	3.1.11	左記項の全記載 セキュリティ管理作業	閉域ネットワークの前提であるため、作業内容については消防システムへの影響を考慮した上で適用の可否を判断させていただけると考えますが、相違ないでしょうか。	No.25と同じ
27	別紙2 運用保守要件	9	3.1.13	監視対象は、本調達範囲内とするが、回線状況、連携システムとの不具合等、本システムの調達範囲外のものも含む。具体的な対象は本市と協議のうえ決定する。	本調達範囲外のもの、監視対象となりませんので、仕様対象外を希望します。 ただし、システム連携等により、本調達に関係するものについては、必要に応じて監視対象とします。	監視対象は本システムに関係するもので問題ありません。
28	別紙2 運用保守要件	12	3.5	システム操作などに関する利用者の質問に対応するため、ヘルプデスクツール等を導入しナレッジの蓄積・共有を図ること。	本対応は、見積計上が困難なため、保守工数内での対応とさせていただきます。上限に達する場合は、別途、お客様との協議の上、今後の対応を決定させていただきます。なお、ヘルプデスクツールとして、Webベースの資料共有システムを想定しています。	Webベースの資料共有システムに、よくある質問等のナレッジを蓄積していただくことで問題ありません。協議に応じることはできますが、本仕様は、貴社への質問を抑制し、貴社のトータルの保守工数を削減することが目的となるため、上限までとする等の対応は想定していません。
29	別紙2 運用保守要件	13	3.7.2	運用保守業務では、関連する外部システムが再構築及び機種更新、システム改修を実施する際に必要となる、関係部署との調整資料の作成及び打ち合わせへの参加、軽微なレイアウト変更対応、連携テスト対応などを運用保守業務の範囲内で行うこと。	外部システムの改修に際しての対応は、見積計上が困難なため、仕様対象外を希望します。	これまでの同等規模自治体における実績を踏まえお見積りください。 なお、仕様対象外とすることはできませんが、対応範囲が過大となる場合は協議とさせていただきます。

No.	該当項目	頁	項目番号	記載内容	質疑事項	回答
30	別紙2 運用保守要件	13	3.8	左記の項の全記載SLAの締結	本項の記載内容は多大な工数を要するため、仕様対象外を希望します。 本項の記載が無い場合でも、保守運用業務は成立するものと考えます。	大幅な仕様変更は、本調達における公正性の観点から問題になる恐れがあるため、SLAを対象外とすることはできません。
31	別紙2 運用保守要件	19	3.10	運用保守業務は受注者が保守拠点からのリモート接続により実施する形態を想定している。保守拠点に係る要件は、以下のとおり。 2.リモート接続に使用する管理端末は、管理区域に設置することとし、許可された者以外の立入を制限する等の適正な入退室管理を行うこと。また、保守拠点には監視カメラを設置すること。	左記、設備の用意は、多額の費用を要するため、仕様対象外を希望します。	仕様対象外にはできませんが、契約締結後に、同等のセキュリティレベルを有した管理区域であることをご説明いただき、本市が承認した場合は容認します。
32	別紙2 運用保守要件	20	4.1.1	次回システム構築時の当初段階においては、次回システム構築業者とデータ移行について、データ提供可能範囲、移行データの抽出方法、提供時期などの基本方針を協議すること。 ・本システムに関する本市からの質疑に対する回答 ・データ移行に係る協議への参加と必要な資料の提供 ・データ抽出作業とデータ提供（４回から５回程度） ・提供されたデータ内容についての本市からの質疑に対する調査と回答	次回システム構築業者が未定なため、協力範囲が不明であり、見積計上が困難なため、仕様対象外を希望します。	「協力範囲」については、仕様書に記載した作業を想定しています。現時点では、調達対象範囲とさせていただきます、契約締結後に「協力範囲」について協議とさせていただきます。
33	別紙1 機能要件 13署所回線用SPD盤	150	4.55.13	署所回線用 S P D	署所間の回線は光回線のため S P D は不要と思われますが、ご想定箇所があればご教示ください。	光回線の安定的な疎通のため、光回線であってもテンションメンバの素材等により雷サージ対策が必要になると考えていますが、工事手法等によっては不要となる場合もあるため、箇所については設計段階での協議とさせていただきます。